

万が一の
場合も安心

FPグループ 総合補償制度

たとえば、こんな安心を当たり前にしているFPグループです。

新しい暮らしの夢ふくらむ家づくり。その一方で、さまざまな不安もつきものです。
優れた性能と品質を誇る「FPの家」でお客様の住まいの夢を実現していただくために。
FPグループでは総合補償制度をご用意し、建てた後も変わらぬ安心をお約束します。

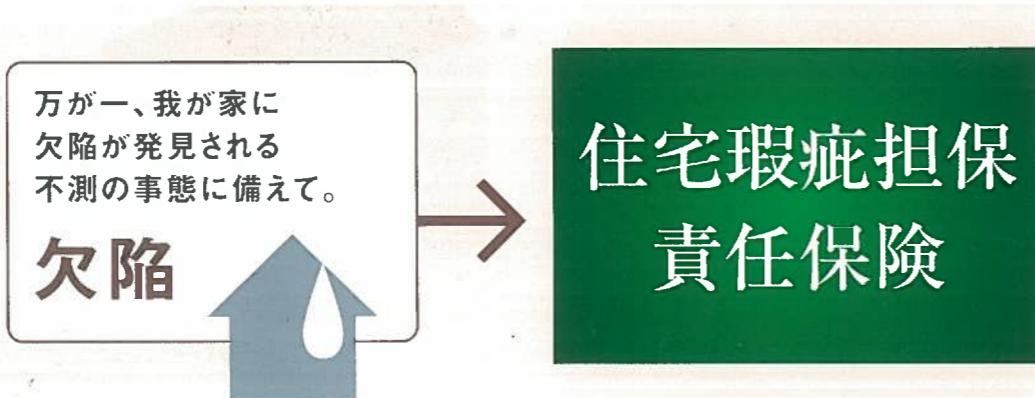


「FPグループ住宅完成保証制度」は、損害保険会社の保険が付保された保証制度です。お客様にとってかけがえのない住まいを完成させてお引き渡しをいたします。ご加入希望の方は、加盟店務店にお問合わせください。

お引き受け条件
○「FPグループ住宅完成保証制度」の内容確認のため、重要事項確認書に署名・捺印を頂きます。

保証をお引き受けした場合は、保証主体である株式会社 GIRよりお客様に「保証書」を直送いたします。保証書がお手元に届いたことを必ずご確認してください。

住宅 瑕疵担保 履行法



新築住宅の売主等は、住宅の品質確保の促進等に関する法律に基づき住宅の主要構造部分の瑕疵について10年間の瑕疵担保責任を負うこととされていました。しかし、それを履行できないケースが増え問題となり、「特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律(住宅瑕疵担保履行法)」が公布され、平成21年10月1日完成引渡しの新築住宅より売主等に対して瑕疵担保責任を履行するための資力確保が義務付けられることになりました。

測定

性能の良さは、測定してみなければわかりません。「FPの家」は1棟ずつ測定し、その高性能を保証します。

《隙間が少ないほど高気密》 完成時、気密性能(C値)の測定

住宅の気密性を表す「相当隙間面積(C値)」は、住宅に隙間がどれくらいあるかを数値で示したもののです。建物の性能を考えるうえで最も基本となる気密性について、「FPの家」では1棟ごとにC値を測定し、基準以上の性能を確認してからお引き渡ししています。

《快適な暮らしのために》 完成時、風量測定(換気機能確認)

高断熱・高気密の住宅では、汚れた空気を取り除き新鮮な空気を取り入れるための「計画換気」は不可欠です。「FPの家」では、完成時に全棟で風量測定を実施し、換気の機能が正常に働いていることを数値で検査したうえで、お客様にお引き渡ししています。

《数値が小さいほど高断熱》 全棟熱損失係数(Q値)の計算

「熱損失係数(Q値)」は住宅の断熱に関する性能を示す数値で、間取りや窓の面積などによっても異なるため、設計が異なれば、1棟1棟別の計算結果がで出来ます。「FPの家」では設計時に全棟でQ値の計算を行い、断熱性の高い設計を徹底しています。

《健康住宅を提供するために》 室内環境測定

「住宅品質確保促進法」に基づく5つの揮発性有機化合物(voc)について、室内濃度の測定をお引き渡し前に実施しています。

保証

《高耐久の証明。ウレタン断熱パネル》 無結露50年保証

「FPの家」で使われるウレタン断熱パネルは、硬質ウレタンフォームとその網の目に含まれた小さな独立気泡の集合体です。水にも湿気にも強く、経年変化も性能劣化も少ない高耐久の証として、パネルの素材内部について50年の無結露を保証しています。

